

情報の種類と特徴

レポートや論文作成には客観的な裏付け(根拠)が必要となり、それらには信頼性の高い情報が重要となります。

それぞれの情報の特徴を理解し、自分の必要な情報を手に入れられるようになりましょう。



北九大図書館公式キャラクター
よむけん

速報性



インターネット

- ◆ 自分の欲しい情報を即時に入手できるが、断片的な情報が多い。
- ◆ インターネット上の情報は誰でも発信できるため情報の信頼性を見極める必要がある。(作成者、最終更新日、サイト内のデータの作成元表記があるか等から判断する)

Point URLのドメイン名から発信者をチェック!
co.jp : 企業等
ac.jp : 教育機関
go.jp : 政府機関 → 信頼性が高い
.com : 商業組織
.org : 非営利組織 → 見極めの必要あり

速報性



新聞記事

- ◆ 社会的な動向や時事関連の情報を素早く入手できる。
- ◆ 地方紙、全国紙、専門紙と様々な種類があり欲しい情報に適したものを選べる。
- ◆ 同じ出来事でも新聞社によって主張が異なる場合もあるので、複数紙を読み比べるとよい。

Point 新聞も種類・形態は様々!

内容	形態
全国紙⇔地方紙	・原紙
一般紙⇔専門紙	・縮刷版
	・データベース
	・web版

速報性



雑誌

- ◆ 大まかに学術雑誌と一般教養雑誌の2種類に分かれる。
- ◆ 異なる著者が書いた記事や論文が複数掲載されており、最新の専門的な情報を得るのに適している。
- ◆ 研究者や専門家によって書かれ、出版社などを経て発行されるため、内容についての責任の所在が比較的明確。

Point 雑誌の種類は大きく2つ!

学術雑誌

研究者の研究成果である論文が掲載されており、専門的な内容を知ることができる。

一般雑教養雑誌

書店等で購入でき、著者(記者)が書いた時事関連の記事などが掲載されている。

速報性



図書

- ◆ 現時点での評価が定まった情報が記載されているため定説的な情報を得るのに適している。
- ◆ 雑誌同様、研究者や専門家によって書かれ出版社などを経て発行されるため、内容についての責任の所在が比較的明確。
- ◆ 1冊完結の出版形態のため出版までに時間がかかることが多い。

Point テーマの概要を知りたいときは…?

テーマの概要を体系的に知りたい場合は、入門書や概説書、新書から読み始めるとテーマについてより理解することができます。

例)「岩波新書」や「中公新書」

「○○学入門」

「はじめての○○学」など

速報性



辞書・事典

- ◆ ある事柄についての用語の意味や概念の定義などを解説したもの。
- ◆ その分野の専門家によって書かれているため、情報としての信頼性は非常に高く、言葉の正しい意味や関連語を調べる際にも役立つ。
- ◆ 出版までに時間がかかるため、新しい言葉や事柄は掲載されていない場合もある。

Point 辞書・事典の違いとは…?

辞書 言葉の定義

事典 ある事柄に関するまとまった解説

※本によって解説が異なる場合もあるので複数の辞書・事典を見比べるとよい。

情報検索ガイダンス～はじめてさんの検索講座～

My Library はこちらから

※本講座の動画は、My Library より視聴できます →



<この講座の目的>

なぜ検索システムを使うのかを理解し、目的に合わせた検索システムの活用方法を知る。

Point ・なぜ検索システムを使うのか？

・どの検索システムを使うのか？（目的に合わせた検索システムとは何か）

【なぜ検索システムを使うのか？】

一般的な検索エンジンと検索システムにはこんな違いがあります。



一般的な検索エンジン

Yahoo
Google など



たくさんの情報がヒットするが、関連性や信頼性の低い情報も含まれており、求めている情報だけが得られるとは限らない。



検索システム

OPAC
CiNii
新聞検索 など



レポートや論文を書く際には信頼性の高い情報が必要。検索システムを使えば効率よく関連度の高い情報や出典の正確な信頼できる情報を入手できる。

【どの検索システムを使うのか？(目的に合わせた検索システムとは何か)】

目的に合わせてどの検索システムを使うと良いか知っておくと検索がスムーズにできます。

北九大に所蔵されている資料を検索	→	OPAC
市立図書館に所蔵されている資料を検索	→	市立図書館ホームページ
論文を検索	→	CiNii Research
全国の大学図書館に所蔵されている資料を検索	→	CiNii Books
新聞記事を検索	→	各新聞データベース



分からないことがあったら、『学習支援サービスカウンター』で聞いてみるワン！

配布プリントを参考にしてね！

